

浄化センターで学んだこと

午謝野町立市場小学校

梅田四年

陽仁

ぼくは、浄化センターに見学に行くと聞い
てから、浄化センターでどんな所か全く想
像できませんでした。
実際に見学に行つてみると、いくつかの水
そうが見えました。最初に、建物の中に入つ
て、使った水がどのようになります。
のか、説明をして下さいました。その後、水
をきれいにする所を見せてもらいました。水
そうだと思つていたのは、沈殿池と言われる
所でした。一つ目の沈殿池と最終沈殿池とを
比べてみると、ずいぶん水のきれいさが変わ
りになりました。最終沈殿池の水は、すごくき
れいになりました。それには、び生物が
関わつていると知つて、ぼくはおどろきました。
た。人と機械で水をきれいにしていると思つ
てくねしていました。び生物が水のよごれを食べ
てくれたからです。び生物が水のよごれを食べ
てくれていました。

また建物の中に入りて、今度はそのび生物をけんびきようで大きくして見せてもらいました。本当の大きさは、何マイクロメートルとがで、とても小さいことが分かりました。

そんな小さい体で、水をきれいにしていろな人で、すごいと思いました。

淨化センターでは、他にも水質試験室や管理制御室がありました。水の安全を調べたり、ポンプや沈殿池などが正常に動いているか調べたりしていろいろです。宮津市や与謝野町

市場小学校

のみんなのために、二十四時間交代で、点検してくれていると知り、すごいなと思いました。たび生物と人とが協力して、水をきれいにしてくれて、いろんなとがいきました。流れ台に流すと、魚がかいてきに住めるようになるまでに、お風呂の浴槽二はい分くらいの水でうすめないといけないとを知りました。だからフライパンや皿についたカレになどの食べ物は、直せつ洗い流すのではなく

く、キツチソヤーパーでふきとるのがいいと
分かりました。ぼくは、料理はしないけど、
食べ残しを流すことがだめだと分かったので、
ぜつ対にしないでおこうと思いまして。
水は、人にとてなくてはならぬもので、
す。だから、水を大切に使うことが大事だと
思います。ぼくは、歯みがきをする時やシャン
ワ기를使う時には、こまめに水を止めよう
にしています。それから、お風呂の残り湯を
洗たくに使う」ともいひなと思ひました。